東京都板橋区表彰条例

昭和 48 年 3 月 15 日
東京都板橋区条例第 5 号

(目的)

第 1 条 この条例は、板橋区政の伸長発展に貢献し、その功績の著しいものを表彰することを目的とする。

(表彰の範囲)

第 2 条 表彰の範囲は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 公共の職務に精励し、功績顕著なもの。
- (2) 区民の福祉、環境の保全その他公共の事業に尽力し、功績顕著なもの。
- (3) 産業を振興し、または実業に精励し、功績顕著なもの。
- (4) 教育の振興及び文化の向上に精励し、功績顕著なもの。
- (5) その他公益に関し、功績顕著なもの。

(表彰審査会)

第 3 条 表彰の適正を期するため、東京都板橋区表彰審査会(以下「審査会」という。)を置く。

2 審査会は、次に掲げる者につき区長が委嘱または任命する委員 15 人以内をもって組織する。

- (1) 区議会議員
- (2) 学識経験のある者
- (3) 区に勤務する職員

3 前項第 1 号及び第 2 号の委員の任期は 2 年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(表彰の方法)

第 4 条 表彰は、表彰状及び記念品を授与して行なうものとする。

2 表彰を受けたものの氏名または名称及び事績の概要は、公表するものとする。

(死亡の場合の表彰)

第 5 条 表彰を受けるべき者が死亡した者であるときは、生前にさかのぼってこれを表彰し、前条に規定する表彰状及び記念品を遺族に授与するものとする。

(表彰の時期)

第 6 条 表彰は、毎年 10 月 1 日に行なう。ただし、区長が必要があると認めるときは、随時または別に定める日に行なうことができる。

(委任)

第 7 条 この条例の施行について必要な事項は、区長が定める。

付 則

- 1 この条例は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 東京都板橋区政功労者表彰条例(昭和 35 年 3 月板橋区条例第 5 号)は、廃止する。
- 3 この条例による改正前の東京都板橋区政功労者 表彰条例により行なつた表彰は、この条例により行なつた表彰とみなす。